



発行：宮古市国際交流協会 宮古市宮町1丁目1-80
Tel:0193-62-3534 FAX:0193-62-7030 Mail: info@miyako-kokusai.com

Homepage: www.miyako-kokusai.com
Facebook: www.facebook.com/miyako.international



設立総会の様子。中央が後藤康文会長、右から2人目が山本市長。

宮古市国際交流協会が

設立されました

七月二六日に設立総会が行われ、趣旨に賛同した二十三の団体と市の担当者など四十三名が出席し、宮古市国際交流協会が設立されました。

宮古市では以前から、国際交流を推進するための団体やグループが盛んに活動していまし

たが、情報が共有され ていないという課題が ありました。その窓口を一本化し、

基調講演

設立総会の後、岩手

県立大学の名誉教授であり、文学博士のウヴェ・リヒタ先生による基調講演が行われました。

講演では、リヒタ先

生ご自身の経験から感じた、ドイツ、中国、日本での習慣や価値観の違いや、観光に関する



リヒタ先生による基調講演

るご提案をいただきました。

国際社会に

開かれたまちへ

宮古市には現在、12か国136人の外国人が生活しています。その中には、日本人と結婚してお子さんのいる方も大勢おり、二重国籍のお子さんたちも

含まれると、その数はさらに多くなります。異文化を背景としてもつ方と接する機会が、かつてなかったほどに増えているのです。この宮古市で働き生活する外国人が安心して暮らせるため、外国人観光客が訪れやすいまちを作るため、子供たちが海外に関心をいだき、世界に羽ばたいていく手助けをするために、市民、団体、企業、行政が一体となって活動する窓口の役割

を宮古市国際交流協会 は担っていきます。

市内在住外国人

宮古市には、平成27年12月31日現在で、136名の外国の方が暮らしています。出身国・地域別の人数は次の通りです。

- アジア..124名
- 中国..70名
- 韓国・朝鮮..22名
- フィリピン..16名
- ベトナム..12名
- インドネシア..3名
- タイ..1名
- 北米..6名
- アメリカ..5名
- メキシコ..1名
- ヨーロッパ..3名
- イギリス..3名
- アフリカ..1名
- 南米..1名
- ナミビア..1名
- オセアニア..1名
- オーストラリア..1名
- バハマ..1名



イベント情報 (Event Information)

クリスマスト레인 (Christmas Train)

三陸鉄道のレトロ列車に乗って、市内在住の外国人の皆さんと一緒にクリスマスパーティーを楽しみましょう！

日時: 12月11日 (日) 15:00 三陸鉄道宮古駅集合
15時25分 三陸鉄道宮古駅出発 (小本駅まで)
17時20分 三陸鉄道宮古駅着

定員: 40名

参加費: 1,000円 (学生500円、小学生以下無料、会員無料)
車内では軽食と飲み物が出ます。

申し込み締め切り: 12月7日 (水) (定員に余裕がある場合には、当日参加も可能です)

当日はプレゼント交換会がありますので、500円程度のプレゼントを各自ご用意願います。

申込先: 宮古市国際交流協会 (62-3534)
info@miyako-kokusai.com



Christmas party on the retro train of Sanriku Railway

Date and Schedule: December 11 (Sunday) Please gather at Santetsu Miyako Station. Departure from Sanriku Railway Miyako Station at 15:25. We'll go to Omoto Station by train, and will come back to Miyako Station at 17:20

Maximum number of participants: 40

Fee: 1,000 yen a person (500 yen for students, free of charge for children under 12 years old and for members of Miyako International Association)
Snacks and drinks will be offered in the train.

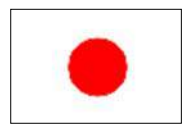
Deadline of application: December 7th (if we have a vacancy, it will be possible to join the party on the day.)



We will exchange presents at the party.
The budget is about 500 yen. Please prepare a small present within the budget beforehand.

For information or application:
Miyako International Association (62-3534)
info@miyako-kokusai.com

宮古に暮らす



宮古にお住まいの外国出身の方へのインタビューです。記念すべき第1回は、宮古市でALT（外国語指導助手）として働いている3人の方をご紹介します。

宮古に住んで2年目のバハマ出身のYonae Rolle（ヨネイ・ロール）さん、そして今年から宮古に住み始めた、アメリカのアーカンソー州出身のHaley Sky Davis（ヘイリー・スカイ・デイヴィス）さんとTanner Flory（タナー・フローリー）さんです。

宮古市立図書館のとなりの青少年ホームで、毎週月・水・金曜日に英会話教室が開かれています。10年ほど前から始まったこの教室では、5名のALTの先生が交代で講師を務め、約40名の日本人の生徒さんに英語を教えています。

（インタビュワー）まず、宮古での思い出に残る楽しい経験について教えてくださいませんか？

（ヨネイさん）亀岳神楽やお花見など、日本の伝統的な芸能や行事が思い出に残っています。桜の期間は短いですが、本当にきれいでした。私が働いている学校で、以前に感謝祭のイベントが行われました。自分の国にいるような気がして、とてもうれしかったです。カッターボードレースに参加したり、夏祭りには浴衣を着たりと、楽しい思い出がたくさんあります。



優しく授業を進めるタナーさん

（インタビュワー）外国で暮らす中で、大変だったことはありますか？

（ヨネイさん）銀行で手続きをした時には、言葉がよくわからないので苦労しました。



明るいヨネイさんが授業を盛り上げます

（タナーさん）それに、病気になったりけがをしたりすると、やはり言葉の問題で苦労しますね。

（ヘイリーさん）宮古でも楽しいイベ

ントがたくさん開催されているので、ぜひ参加したいと思うのですが、英語で情報が得られないので、それが少し残念ですね。あと、行政防災無線で何か放送されると、話されている内容が分からないので不安になります。

（ヨネイさん）そういう時には、ALTの世話役をしている日本人に急いで電話しています（笑）。今年の夏の台風の時には、同僚の先生が心配して電話をしてくれたのが、とてもうれしかったです。緊急時には、外国語で行政防災無線の内容を伝えてくれるようなFacebookのページなどがあると思います。

（ヘイリーさん）宮古に住む外国人と、外国に興味を持っている日本人が集まれるようなイベントがあればいいでしょうね。

和気あいあいとした雰囲気の中でも、生徒の皆さんが真剣に勉強に取り組んでいる姿がとても印象的でした。英会話教室に関心がある方は、長田さん（電話番号67-2596）までご連絡をお願いします。



ヘイリーさん、タナーさん、ヨネイさん、小向国際交流協会事務局員

会員募集のお知らせ

宮古市国際交流協会では、市民のみならず、幅広い参加を通して、積極的な国際交流活動を進めるため、協会の目的に賛同してくださる個人の方や団体・法人の会員を募集しています。

国際交流に関心があり、活動に参加してみたい方、外国の言葉や文化に興味のある方、市民と交流したい在住外国人の方、自分の視野を広げたい方：などなど、一緒に国際交流を楽しみませんか？

年会費

個人会員…2千円
(学生会員…千円)
団体(法人会員)…
1万円

会員特典

1. 協会の発行物(会報など)をお届けします。
2. 協会主催の催し物などの案内をいち早くお届けします。
3. 協会主催の講座やイベント、セミナーなどに優先的にご参加いただけます。
12月11日(日)のクリスマスストレーンイベントも、会員特別料金でご参加できますので、ぜひご加入ください！

お申込み・お問い合わせは、メールかお電話にて、または直接宮古駅前事務局にご来局のうえお尋ねください。

事務局のご案内

宮古市国際交流協会の事務局は、JR宮古駅隣の、宮古駅前総合観光案内所の中にあります。お近くにお越しの際には、お気軽にお立ち寄りください。

営業時間は、午前9時から午後3時半まで。

住所：宮古市宮町1丁目1-80
TEL：62-3534
FAX：62-7030
Email：info@miyako-kokusai.com



スタッフ紹介

松浦宏隆：実は英語が得意な頼れる事務局長。休みの日には古着屋さんを回るのが趣味です。ギター、ベース、ドラムなどの楽器演奏が得意です。高校時代は軟式野球部に所属していました。国際交流協会に配属されたので、何か外国語の勉強を始めてみようかと思っています。

小向博子：国際交流協会の事務関連の業務を一手に引き受ける縁の下の力持ち。学生時代はずっとバレーボールをやっていました。夏にはカッターレースや川下り大会に出たりしています。生まれも育ちも宮古、学生時代の数年間を除いてずっと宮古で暮らしている生粋の宮古人です。英語もわかりますが、宮古弁の方が得意です。

伊藤祥子：外国語関連の業務を担当しています。以前はイタリアで機械メーカーに勤務しながら、通訳と翻訳の仕事をしていました。インドア派なのにラグビー好き。緑のジャージの国を応援しています。ワールドカップが待ちきれません。

この3人のスタッフでがんばっていきます